

2nd Adaptive Stand-up Tennis West Japan Tournament

第2回障がい者立位テニス西日本大会

報告書

Report



General Incorporated Foundation
JAPAN ADAPTIVE STAND-UP TENNIS ASSOCIATION

一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会

2022.6.25

第2回障がい者立位テニス西日本大会 実施概要

- **日 時** 2022年6月12日(日)
受付開始 8:30～、開会式 9:30～、試合開始 9:45～
- **場 所** コープこうべ共同学苑テニススクール 兵庫県三木市志染町青山 7-1-4
NoA～B コート(屋外オムニコート)
- **主 催** 一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会 (JASTA)
西日本大会実行委員会 
- **グレード** JASTA 1,000 point
- **協 賛** ヨネックス株式会社 ・ 株式会社キモニー
- **大会委員長** 柴谷 健 (JASTA)

- **参加資格** 身体障害者手帳を保有し、肢体に障がいがある方
(四肢のいずれかの切断、欠損、片麻痺、四肢麻痺、先天性の奇形)
- **カテゴリー** A1・A
- **出場者数** A1 = 5名・A = 7名 (1名は当日体調不良により棄権)
- **参 加 費** 5,000円 (一般)・3,000円 (JASTA PLAYERS CLUB会員)
- **競技種目** シングルス
- **審判方法** セルフジャッジ
- **競技方法** カテゴリーA1 = 総当たり方式
カテゴリーA = トーナメント方式 (コンソレーションマッチ有り)
JTA テニスルール・ノーアドバンテージ 6ゲーム先取
試合前練習は、全試合サーブ4球のみ
- **使 用 球** カテゴリーA1・A = ヨネックス ツアープラチナム
- **関係者数** 3名 (出場選手を除く大会スタッフ総数)
- **来場者数** 約10名

開催へのご支援お礼

この大会は、関東地区以外で初めて開催された立位テニス競技大会です。2021年6月13日に大阪府の深北緑地にて第1回大会が計画されていましたが、感染症のために中止され、今大会が第2回大会となります。

第1回大会中止決定後に、第2回大会開催について協議を進めておりましたが、感染症の状況も落ち着きが見られず、開催時期を決めかねていました。今年も開催を見送るという案も出た中、関東以外での活動実績を少しずつでも積み重ねたいとの思いから、小規模でも開催する道を模索することを決めました。

自治体のコートの利用希望を申請する時期から遅れたため、開催場所選びを悩みました。関西地区以外から遠征する選手が多いと見込まれたため、宿泊施設がコートの近くにある事も会場選びの重要なポイントでした。そこで、JASTA 関西がたびたび練習会や合宿などでお世話になっていたコープこうべ共同学苑テニススクール様（隣接して宿泊施設がある）にご相談したところ、蒲池支配人が快くコート貸出を了承くださいました。当日は大会運営に必要な備品も貸出してくださり、安心して大会運営に専念できました。

開催実績を作るということのみを目標に、印刷物も作らず、ボランティアも募らず、大会本部も大会実行委員長（選手としても出場）の他、1名体制の大会でした。当日は、さすがに本部1名では回らないと出場選手に同行されたご家族2名が本部のお手伝いや荷物の預かりもお引き受け頂けて大変助かりました。ありがとうございました。

エントリーされた13名の選手のうち、1名が当日朝の体調不良により棄権され、1試合終わった後で残念ながら1名の選手が途中棄権となりました。お二人の選手には、心よりお見舞い申し上げます。きっと次の大会には体調万全でご活躍いただけることと信じております。

事前告知も限定的でしたが、会場には何名もの方が観戦にお越しくださいました。予てよりJASTAの活動にご理解をいただいている伊勢市パラスポーツ協会の小林会長、明石市から自転車で駆けつけてくださった住吉さま、デフテニスジャパンの梶野ご夫妻ほかにも初めてお目にかかることができ、有意義な交流ができました。

大会当日は秋晴れのテニス日和となり、事故もなく大会を終えられました事を皆さまにご報告し、ご支援頂きました全ての皆様に心より感謝を申し上げます。

JASTAは次に、2022年11月13日に千葉県千葉市にて、第2回障がい者立位テニス東日本大会を主催いたします。これからもJASTAにどうぞご期待下さい。

第2回障がい者立位テニス西日本大会
実行委員長
柴谷 健 Ken SHIBATANI



会場アクセス

<コープこうべ共同学苑テニススクール>

● 電車

神戸電鉄粟生線「緑ヶ丘駅」下車→神姫バス「青山5丁目」下車→徒歩 15 分

● 車

山陽三木自動車道 三木東インターより 5 分（無料駐車場あり）

出場選手

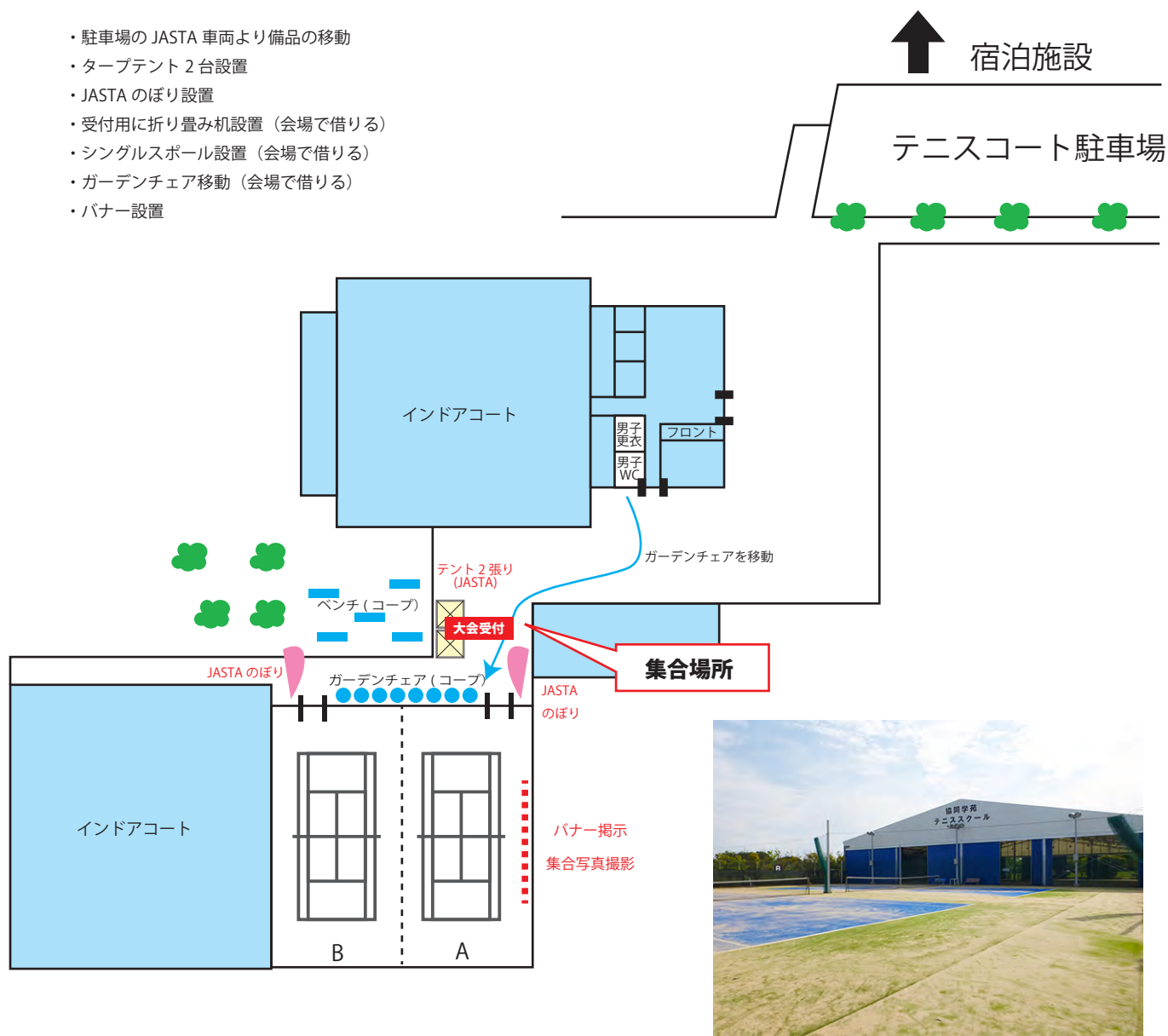
アウトドアコート前の大会受付前に 8：30 集合

受付時間：8：30～8：50

会場設営

8：00 にテニスコート駐車場にから荷物の移動と本部設営を出場選手にも協力頂いた。

- ・駐車場の JASTA 車両より備品の移動
- ・タープテント 2 台設置
- ・JASTA のぼり設置
- ・受付用に折り畳み机設置（会場で借りる）
- ・シングルスポール設置（会場で借りる）
- ・ガーデンチェア移動（会場で借りる）
- ・バナー設置



スケジュール

2021 年 6 月下旬 ● JASTA 関西と次回大会の協議開始
・第 1 回西日本大会開催中止決定とともに次の大会のスケジュールについて検討開始

感染症の状況を注視

2022 年 3 月初旬 ● JASTA 関西主催から本部主催に切り替え
・本部で会場を探し始める

2022 年 3 月下旬 ● 大会会場と日程を決定
・予算書・大会要項検討開始
・協賛依頼

2022 年 4 月中旬 ● 大会専用 Web ページ立ち上げ
・各 SNS で大会告知

2022 年 5 月 1 日 ● 大会要項リリース、出場申し込み受付開始

2022 年 5 月 16 日 ● 大会会場視察、打ち合わせ
・大会運営シミュレーション・会場支配人と打合わせ

2022 年 5 月 20 日 ● 大会出場申し込み締め切り

2022 年 5 月下旬 ● 制作物発注
・表彰用品・大会バナー・発注
・ドロー会議
・実行予算書作成
・協賛確定

2022 年 5 月 31 日 ● 仮ドロー発表
・運営用品・衛生・救護用品購入
・プログラム作成・当日配布資料・サイン作成
・保険加入

2022 年 6 月 8 日 ● 協賛品受領
・お弁当提供を決定

2022 年 6 月 10 日 ● 当日の案内を出場選手に送付

2022 年 6 月 12 日 ● 大会当日

2022 年 6 月 25 日 ● 大会報告書作成
・大会記録公開（写真・動画）
・報告書・収支報告書作成
・協賛・協力の各所へ報告

ドロー・結果 Category A1

プレゼンター：柴谷健（西日本大会実行委員長）

Photo by JASTA



🏆 優勝 高野健一選手（千葉県）

Photo by JASTA

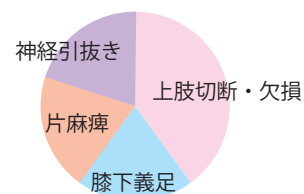


🏆 準優勝 村山巧弥選手（神奈川県）

全試合：ノーアドバンテージ6ゲーム先取

2者間で勝ち数が同じ場合＝直接対決の勝者が上位

3者間で勝ち数が同じ場合＝ゲーム取得率が高い方が上位
(ゲーム取得率＝総取得ゲーム数 ÷ 総ゲーム数)



<障がい別割合>

	高野健一	今 英人	佐藤聡一郎	服部雄一	村山巧弥	順位
高野健一		6 - 0	6 - 0	RET	6 - 0	1
今 英人	0 - 6		0 - 6	RET	0 - 6	4
佐藤聡一郎	0 - 6	6 - 0		6 - 2	1 - 6	3
服部雄一	RET	RET	2 - 6		RET	5
村山巧弥	0 - 6	6 - 0	6 - 1	RET		2

ドロー・結果 Category A

プレゼンター：柴谷健（西日本大会実行委員長）

Photo by JASTA



優勝 岸 俊介選手（神奈川県）

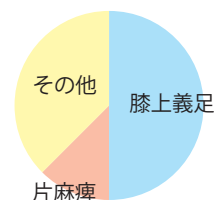
Photo by JASTA



準優勝 波田野裕介選手（神奈川県）

全試合：ノーアドバンテージ 6 ゲーム先取

※名前の後に数字が記してあるのはシード選手です
JASTA RANKING の順位をもとに決定しています



<障がい別割合>

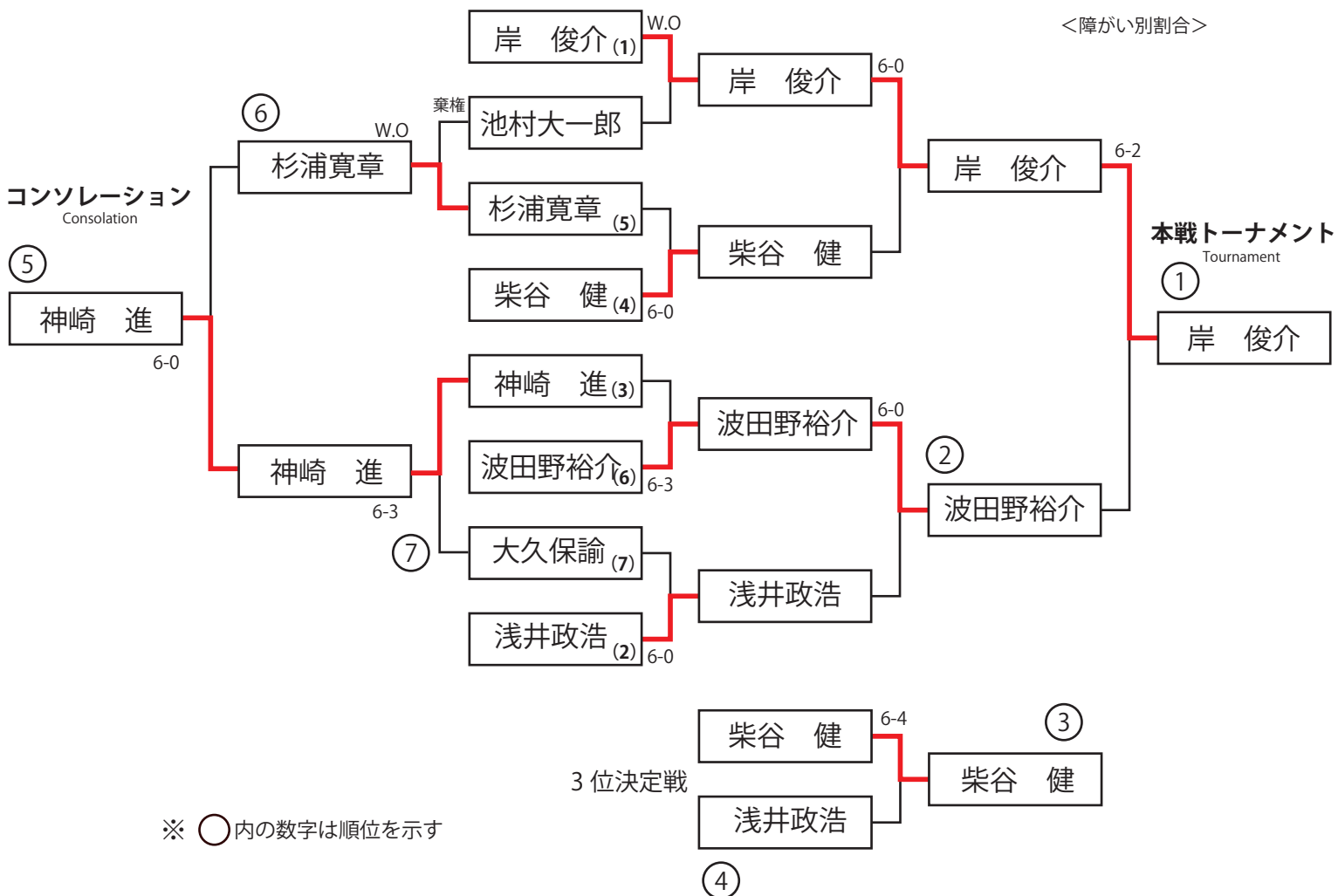


Photo Gallery

Photo by JASTA



開会式での集合写真・左端がコープこうべ共同学苑テニスクールの蒲池支配人



テントが大会本部



デフテニスジャパン関西支部の梶野夫妻（中央）



支給したのり弁当



Category A1 左手全指欠損の高野選手



Catrgory A1 右手神経引き抜きの佐藤選手



Catrgory A1 脳性左片麻痺の村山選手



Category A1 右膝下義足の今選手



Category A 左膝上義足の岸選手



Category A 左膝上義足の波田野選手

Photo Gallery

Photo by JASTA



Category A 左片麻痺の浅井選手



Category A 四肢関節拘縮の神崎選手



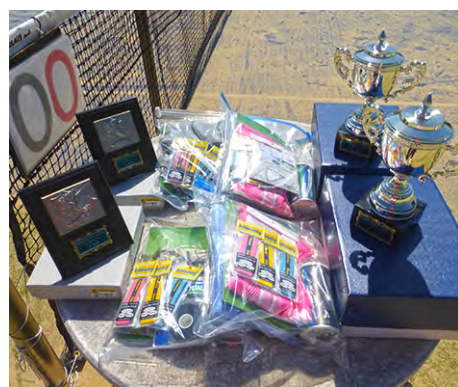
Category A 右膝上義足の大久保選手



Category A 右下肢障がい杉浦選手



Category A 左膝上義足の柴谷選手



表彰用品と副賞



Category A1 優勝と準優勝選手



Category A 優勝と準優勝選手



左膝上義足同士



Category A1・Aの入賞者



残った時間で交流ダブルスを
楽しんだ



収支報告

2022 年 6 月 25 日作成

収入の部

項 目		金額 (円)	内 容
参加費	会員	36,000	3,000 円／ 1 人、12 名参加
	一般	0	5,000 円／ 1 人、0 名参加 (当日体調不良による棄権)
協賛金		0	
ご寄付		30,000	テニスマイルカップ様より
協会負担金		43,675	収入より支出が上回る分を負担
収入合計		109,675	

支出の部

項 目		金額 (円)	内 容
会場使用料		23,680	2 面 8 時間 (コープこうべ共同学苑テニススクール)
ボール代		0	ヨネックス株式会社様で協賛により
会場装飾費		10,246	大会名バナー
表彰用品費		12,980	優勝カップ 2 点、準優勝盾 2 点
表彰副賞・参加記念費		0	ヨネックス株式会社様、株式会社キモニー様後協賛により
保険費		1,000	イベント傷害保険
旅費交通費		28,497	事前打ち合わせ等
昼食費		7,010	選手、運営本部スタッフにお弁当提供
送料・通信費		3,018	資料の発送、協賛バナー返却
書類作成費		10,000	要項、トーナメント表、報告書作成、出力
雑費		13,244	事前打ち合わせ宿泊費・振込手数料等
支出合計		109,675	

収入合計 109,675 円 - 支出合計 109,675 円 = 0 円

※ 協会負担金は、中止とした TAP JAPAN OPEN 2022 にて協賛金としてお預かりした収入の一部を使用します。(ご協賛各社様にはこの時のご協賛金は返却せず、2022 年開催の大会費用と立位テニスの普及発展のための活動に JASTA が使用する事をご了承頂いています。)